

自由民主党栃木県支部連合会
会長 茂木 敏 充 様

公開質問状

自由民主党広報車における指定廃棄物最終処分場問題に関する広報内容について

ここ数日来、自由民主党栃木県支部連合会所有と思われる広報車が塩谷町内で広報活動を行っております。その広報の中で、指定廃棄物最終処分場の問題について『自由民主党は反対です』と明言をしていることについて下記のとおり質問をさせていただきます。

1. 平成 26 年 7 月 30 日、環境省により塩谷町が指定廃棄物最終処分場詳細調査候補地に選定されてから、塩谷町は町民の皆様と共に反対の声を上げ続けてきました。その間、地元選出の自由民主党所属議員の方々を通じて、自由民主党に理解と協力を求めてまいりましたが、その声はなかなか受入れてもらえるものではありませんでした。

しかし、今回の自由民主党における塩谷町内での広報内容では、私たちが主張してきた指定廃棄物最終処分場詳細調査候補地の受入反対を理解していただけたと解せる内容となっております。

そこでお伺いします。自由民主党が反対といっているのは指定廃棄物最終処分場建設整備のどの部分についてでしょうか。

2. 1 の回答とも関連いたしますが、『反対』を掲げる以上はその対案（解決策）もお持ちであると思いますが、どのようなお考えなのでしょう。

以上 2 点について、塩谷町議会の情報収集の一環として御質問させていただきますので、簡潔明快に御回答くださいますようお願い申し上げます。

平成 28 年 7 月 29 日

塩谷町議会議長 手塚 礼知

塩谷町指定廃棄物最終処分場建設候補地対策特別委員長 君嶋 恒夫